

第三次安城市都市計画マスタープラン原案 パブリックコメント集約意見及び回答

1. 募集期間 平成30年7月2日～平成30年7月31日
2. 意見提出数 3人（6件）

番号	画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映
1	産業系拡大市街地圏域	先日、商工会議所の方が見えて色々と情報交換しました。 そして、当社の希望としては北部に工業団地が欲しいとお願いしてきました。 今回、改正を計画している都市計画のプランでは、北部に産業系拡大市街地圏域の指定がないとのことでした。この指定が有る地域なら確率が少ないかもしれませんが工業団地が出来る可能性も無いことは無いのです。また、先端産業以外でも進出が可能とのこと。 安城市の南部には工業団地がありますが、当社では従業員の事を考えるととも南部へは進出できません。 近くの中小企業の社長さん数名にも話しましたが私と同様な意見です。また、知り合いの社長さんは、安城に適当な場所が無いため市外に工場を建設されたそうです。 当社は、先端産業では有りません。また、安城市のものづくりのために、是非、北部にも産業系拡大市街地圏域の指定をお願いします。	第三次安城市都市計画マスタープランは、第8次安城市総合計画に即して定めるものになります。従って、産業系拡大市街地圏域についても、第8次安城市総合計画の土地利用構想における産業ゾーンに即した設定となります。なお、本計画は5年に1度、見直しを実施していくこととなるため、今回位置づけた産業系拡大市街地圏域についても、今後の総合計画の方向性と整合を図りながら必要に応じて見直しを図ってまいります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画は従前のままとさせていただきます。
2	産業系拡大市街地圏域	第三次都市計画マスタープランを見せて頂き、安城市の将来に期待するものとして提言させていただきます。 安城市は県内3位のものづくりの市として、広域交通基盤を生かし、そして今後に向けての閉塞感打破にぜひ北部地域での産業系拡大市街地圏確保を提言します。 そもそも、南部を中心に工業用地を拡大する中で、近年では、知っているだけでも金星工業、アピックスが市外に転出しています。また、浅賀井製作所のように市内に工場を造りたかったのに場所が無いと言うことで市外に工場を建設してきています。さらに会社の社長さんに話を聞きますと今の場所は、建設当時は周囲に住宅が無く創業しやすかつたけれど今は住宅街になってしまい、騒音等で大変操業しにくく、また、規模を拡大したくても出来ない状況です。そして外に出たくても場所が無いのでやむなく現状での操業となっています。 特に北部では産業系拡大市街地圏域が無いのでそこへ進出出来ない状況です。また、北部の企業の社長さんの話ですが、自転車通勤のパートさんが多くても南部の産業系拡大市街地圏域へは移転できないと言う声を聞きます。 近隣市では、工業団地を造る動きが出ています。今のままでは北部に工業団地、そして住宅街の企業が進出できる可能性はゼロに等しくなっています。 安城市もご多分に漏れず高齢化社会がやってきて全体の予算の多くを占める状況となってきています。これからの住民の福祉を守るためにも税収を増やして行くマスタープランにするべきではないのでしょうか。以上により、北部へ産業系拡大市街地圏域の位置付けをお願いします。	第三次安城市都市計画マスタープランは、第8次安城市総合計画に即して定めるものになります。従って、産業系拡大市街地圏域についても、第8次安城市総合計画の土地利用構想における産業ゾーンに即した設定となります。なお、本計画は5年に1度、見直しを実施していくこととなるため、今回位置づけた産業系拡大市街地圏域についても、今後の総合計画の方向性と整合を図りながら必要に応じて見直しを図ってまいります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画は従前のままとさせていただきます。
3	立地適正化計画	他市では、立地適正化計画と都市計画マスタープランを別で策定されているところが多かったと感じています。刈谷市や知立市などで確認すると、どちらもどの市も同じような計画で、違いが期間だけなのかなと感じています。似たような計画は混乱するだけなので、安城市ではどうつくっていくことになるのかなと思っていたところ、目的が同じだということで1つの計画としてつくっていると感じ、計画のわかりやすさに配慮されているのかなと思いました。	最終的な計画書の策定に向け、より一層わかりやすさに努め、文章表現についても、できる限りわかりやすくなるよう努めさせていただきます。	-
4	協創	キョウソウという、競争のことをイメージしてしまいましたが、市民協働みたいな考え方なんだなって感じました。競うことも大切ですが、これからは一緒に何かをつくる、つかうということは大切だと思いました。具体的に何を進めていくのか、みんなで一緒になって考えていく機会が今後あるとよいなと感じました。	本計画策定後、市民とともに作り、つかう協創のまちづくりが実践できるように、産官学が連携した実験的な取組等を積極的に検討研究してまいります。	-
5	北部・新安城地域の地域づくり	この計画でのお話ではないかもしれませんが、近所の大西公園が改修されると聞きました。子どもと遊ぶ場所として重宝していましたが、改修で滑り台や砂場がなくなると聞きました。できればなくさないでほしいです。	本計画は、都市計画の基本的な方針を定めるもので、個別施策や事業を記載するものではありません。いただいたご意見につきましては、都市施設（公園・緑地）の形成方針の具体的施策となるため、今後の公園整備の参考にさせていただくとともに、担当部署へお伝えさせていただきます。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画は従前のままとさせていただきます。
6	北部・新安城地域の地域づくり	イトーヨーカドー安城店があと数年でなくなるという噂を聞きました。駐車場がマンションになったりしていますが、家から一番近くで生活する上で欠かせないスーパーです。絶対周囲の人々にとっても必要な施設だと思いますので、かわりになるお店をしっかりと誘致していただくようお願いいたします。	商業機能は、マチナカ居住を支えるため、マチナカに維持・確保すべきマチナカ都市機能として定めています。今後も居住が集積する地域にこうした機能が維持・確保されるとともに、より高密度に居住集積が想定される名鉄新安城駅周辺のマチナカ拠点区域においては、コンパクトに集積されるよう誘導に努めます。	-